



大船渡水産振興センター「復興板」

平成29年2月15日発行 第50号

1 漁港関係施設の災害復旧工事 進捗状況

平成29年1月31日現在、管内の県営漁港関係施設にかかる災害復旧工事の進捗率は、63.3%となっています。

(平成29年1月31日現在)

| | 災害査定 (H27再調査決定額) | | 発注 | | 進捗状況 | | 完成 |
|------|---------------------|--------------|-----|-------------|-------------|----------|-----|
| | 件数 | 本工事費 (千円) | 件数 | 発注額 (千円) | 出来高 (千円) | 率 (%) | 件数 |
| 漁港 | 243 | 35,885,340 | 237 | 32,430,359 | 31,362,292 | 87.4 | 194 |
| 漁港海岸 | 11 | 35,171,371 | 11 | 19,243,487 | 13,399,343 | 38.1 | 2 |
| 漁場 | 2 | 498,880 | 2 | 498,880 | 498,880 | 100.0 | 2 |
| 合計 | 256 | 71,555,591 | 250 | 52,172,726 | 45,260,516 | 63.3 | 198 |

完

きっちゃんNEWS part 1



「さけの子きっちゃん」はスマイル130プロジェクトに取り組んでいます。
「130万人誰もが笑顔に」♪



[浜料理交流会を開催]

当センターでは、2月10日に盛町の「働く婦人の家」において「大船渡地区浜料理を通じた交流会」を開催しました。

この交流会は、漁村地域の真の復興には、漁家女性の元気なぎる浜の賑わいが欠かせないことから、女性部間の交流と活動の活発化を促すことを目的に開催したものです。気仙地区の漁協女性部9団体、計40名が、地元の水産物を使った自慢の浜料理に腕を振っていました。調理の後は、お互いが作ったご馳走に舌鼓を打ちながら交流を深めました。



★★★_スマイル130(いちさんまる)プロジェクトについて_★★★

「130万人誰もが笑顔に」をスローガンに掲げ、「県民の笑顔のために」、「感謝の笑顔を(県外、世界に)届ける」を活動のコンセプトとし、復興に取り組む職員の気持ちを盛り上げ、復興に向けた県民と一体感のある取組を展開し、岩手のあるべき未来に追いつく復興を推進する取組みです。



2 水産施設等の復旧・魚市場の水揚げ状況



「さけの子さっちゃん」は、大船渡水産振興センターのPRキャラクターです



(1) 共同利用施設・養殖施設の復旧状況

漁協や各漁業者、水産加工業者などが共同で利用する施設の整備を支援しています。

| 事業年度 | 施設名 | 事業主体 |
|----------|---------------|------------------------------|
| 平成 26 年度 | 荷さばき施設 冷凍庫 | 広田湾漁業協同組合 大船渡湾冷凍水産加工業協同組合 |
| 平成 27 年度 | 漁具倉庫 定置番屋 | 広田湾漁業協同組合 越喜来漁業協同組合 |

(2) 大船渡魚市場の水揚げ状況 (平成 29 年 1 月 1 日から 1 月末累計)

出典：いわて大漁ナビ

| 平成 29 年(震災後) | | 平成 28 年(震災後) | | 平成 20 年から平成 22 年の平均(震災前) | | 前年比 (H29/28) | | 震災前平均との対比 | |
|--------------|---------|--------------|---------|--------------------------|---------|--------------|-------|-----------|-------|
| 数量(t) | 金額(千円) | 数量(t) | 金額(千円) | 数量(t) | 金額(千円) | 数量(%) | 金額(%) | 数量(%) | 金額(%) |
| 579 | 103,183 | 2,019 | 176,181 | 468 | 114,256 | 29 | 59 | 124 | 90 |

1月には主に、マイワシ(393t、31,991千円)、サバ類(60t、3,080千円)、マダラ(53t、19,693千円)、海藻類(13t、3,480千円)、ブリ(9t、3,359千円)、貝類(7t、9,200千円)等が水揚げされています。

さっちゃん NEWS part2

【イサダ食用化等研究会を開催】

1月25日大船渡地区合同庁舎において、イサダ食用研究会が開催されました。

この研究会は、イサダ漁業者や加工業者、研究者等の関係者が情報共有し、イサダの付加価値向上と販路拡大に向けて取組むことを目的にしています。開催は震災後初めてで、6年ぶりとなりました。



新鮮なイサダは、見た目も小エビのようです。



【気仙地区漁業就業者能力向上研修会を開催】

大船渡水産振興センターでは、2月1日大船渡町のホテル丸森において、漁業就業者能力向上研修会を開催しました。

この研修会は、新たに漁業に就業する人、意欲のある漁業者を対象として、漁業権や漁業許可等の制度、制度資金や補助事業、その他漁業に関する基礎的な知識を学んでいただくことを目的にしています。また大船渡保健所からも食品衛生をテーマに講演をしました。



『復興版』に関するお問い合わせ先
沿岸広域振興局水産部大船渡水産振興センター

(担当 平田)

岩手県大船渡市猪川町字前田6-1合同庁舎4階

TEL:0192-27-9915 FAX:0192-21-1229

E-mail:BG0004@pref.iwate.jp